

アナフィラキシーショックとは…？

蜂アレルギーによるアナフィラキシーショックとは、蜂に(通常2回以上)刺されることによって、**全身性じんましん、** **血圧低下、** **呼吸困難、** **意識障害**などを発症するショック状態のことです。

一度刺されただけで発症する人もいれば、複数回刺されても発症しない人もいます。

仮にアナフィラキシーショックに陥ったとしても、適切な処置を行えば、最悪の事態にならずに済みます。

<呼吸器系>

- 呼吸困難
- しめつけ感
- 咳
- くしゃみ
- ゼーゼー、ヒューヒューという呼吸音

<循環器系>

- 動悸
- 血圧低下
- 脈拍数増加
- 脈拍が弱くなる



<消化器系>

- 吐き気
- 腹痛
- 便意
- 尿意(失禁)

<神経系>

- 意識障害
- めまい
- しびれ
- けいれん
- 耳鳴り

<皮膚系>

- じんましん
- 赤く腫れる
- かゆみ

上記の項目が当てはまった場合はアナフィラキシーの疑いがあります。

✚ エピペン(アドレナリン自己注射薬)を注射する

刺された人が持参している場合は、保護者、保育士、教職員の場合は本人の代わりに太ももの前外側に注射をして下さい。

✚ 救急車を呼ぶ

早急に119番して下さい。連絡後は安静にしてください。